

稲沢市民病院ニュース

2013年1月 第29号

新年を迎えて～ご挨拶～

皆様には、日頃から稲沢市民病院に対しさまざまなご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

新病院の建設が2012年7月に始まりました。液状化対策と基礎杭工事が終わり、今後は病院建物の躯体の工事が始まります。予定では2014年夏には完成し、11月の開院時には総合病院としてこの地域の医療を担うとともに、救急医療の充実を目指しています。



院長 加藤 健司

私達が医療を提供する中でもっとも大切にしていることは、「安全」と、患者さんに「納得して治療を受けていただく」ことです。

安全は、病気の治療のために病院にかかっていた患者さんにとって、最も重要なことです。医療は高度化し、専門も細分化しています。各人の注意は勿論ですが、間違いや事故が起こらないようにさまざまな職種が協力し合うチーム医療で患者さんの安全を考えています。患者さん自身も安全を守る仕組みに参加していただき、治療の目的を達成していただきたいと思っています。

また患者さんは一人ひとりで身体の状態が異なり、治療に対する反応も違います。ときには副作用や合併症が起きてしまうことがあります。治療法の選択を余儀なくされることもあります。これらを十分に説明し、患者さんに納得して治療を受けていただくように務めています。

現病院は建物も老朽化し、入院や救急を引き受けられない診療科もあります。ご迷惑をおかけすることもあります。患者さんに安心して入院生活を送っていただけるように環境を整え、皆様に信頼される病院を目指して職員一丸となって取り組んでいます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

稲沢市民病院の基本理念

地域の皆様に親しまれ信頼される病院をめざします。

基本方針

1. 患者さん主体の医療を行います。
2. 地域の基幹病院として、急性期医療の充実に努めます。
3. 地域医療機関と連携し、地域医療の充実を図ります。
4. 安全で質の高い医療を提供します。
5. 職員の教育・研修を行い、医療の質の向上に努めます。

患者さんの権利と責任

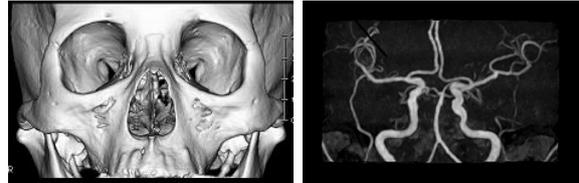
- 1 適切な医療を受ける権利
患者さんは、良質の医療を平等に受けることができます。
- 2 知る権利
病状・検査・治療について、十分な説明を受けることができます。
また、セカンドオピニオン（診断や治療方針について主治医以外の医師の意見を聞くこと）の推進をしています。
- 3 自己決定の権利
十分な説明を受けた後、患者さんが治療や検査を受けることを自分の意志で決めることができます。
- 4 医療機関を選択する権利
医療機関を選択することができ、必要な情報も受けられます。
- 5 プライバシーが保護される権利
医療上の個人情報保護されます。
- 6 医療への参加と責任
医療関係者と力を合わせ、患者さんにも治療に参加していただきます。

【部署紹介】

放射線科

【放射線科スタッフ】

当科は部長 1 名、診療放射線技師 (男性 8 名、女性 2 名)、受付 2 名の計 13 名が所属しています。第 1 種放射線取扱主任者(2 名)、検診マンモグラフィー認定技師(3 名)、X 線 CT 検査技能検定 3 級(2 名)、日本超音波医学会認定超音波検査士(2 名)などの資格を取得しています。医療の質の向上を心がけ業務に従事しています。



【検査紹介】

乳房撮影検査

当院の乳房撮影装置 (マンモグラフィー)は、マンモグラフィー検診施設画像認定施設であり検診マンモグラフィーA認定の女性技師にて行っております。

X 線 CT 検査

CT 検査とは、X 線を利用して人体の主に輪切り (横断像) の画像を得る検査です。

また、造影剤という薬を静脈注射することにより、明瞭に病変などを検出することも可能です。

近年の技術の進歩に伴い CT データを画像処理することにより、横断像のみならず様々な角度の画像や 3D 画像を得ることができます。

MRI 検査

MRI 装置は、強い磁石と電波によって人体の断層像を撮影します。放射線を使いませんので、放射線被ばくがありません。体内のあらゆる方向の画像が得られ、脳神経領域はもとより、整形、肝胆道系、泌尿生殖器系領域で威力を発揮します。

そのほか、一般撮影室、パノラマ断層装置、骨塩定量装置、X 線 TV 室、血管撮影・心血管治療室、RI 検査室、超音波室などの検査装置があり多種多様な検査を行っています。



左上から
一般撮影室
パノラマ断層装置
骨塩定量装置
超音波室
X 線 TV 室
血管撮影・心血管治療室
RI 検査室

【NEWS】

第1回 稲沢市民病院まつり

平成24年10月21日(日)に第1回稲沢市民病院まつりを開催しました。当日は、天候にも恵まれ1200名を超える多数の方々にご来場をいただき、盛大に開催することが出来ました。

ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



第4回 稲沢市民病院公開講座

平成24年11月23日(金・祝)、稲沢市勤労福祉会館において第4回稲沢市民病院公開講座を開催しました。当日は、医師・管理栄養士・リハビリテーション科の職員が生活習慣病について、皆さんの質問にお答えしながらお話ししました。

当日は、60名を超える方々に来ていただきました。次回は、平成25年5月を予定しております。



第22回 クリスマスコンサート

平成24年12月11日(火)、講義室においてクリスマスコンサートを開催しました。名古屋音楽大学・大学院教授、田中先生を始めカンマーゼール芸術文化協会の皆様にご出演いただき、「花」「荒城の月」などを歌っていただきました。当日は、約60名の患者さんが美しい歌声に聴き入りました。



稲沢市民病院 診療担当医師一覧表

平成25年1月1日現在

診療科名	時間区分	診察区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	備考
01 内科	午前	1 診	伊藤 真梨子 〈内分泌〉	牧 和歌子 〈内分泌〉	牧 和歌子 〈内分泌〉	草田 典子 〈内分泌〉	三浦 英里子 〈内分泌〉	
		2 診	小林 裕明 〈循環器〉	鈴木 智理 〈循環器〉	小林 茂樹 〈循環器〉	小林 裕明 〈循環器〉	小林 茂樹 〈循環器〉	
		3 診	坂田 豊博 〈消化器〉	河辺 智久 〈消化器〉	坂田 豊博 〈消化器〉	神田 信之 〈消化器〉	松山 恭士 〈消化器〉	
		5 診	川澄 正朗 〈腎臓〉	新田 華代 〈腎臓〉	草田 典子 〈内分泌〉	鈴木 智理 〈循環器〉	河辺 智久 〈消化器〉	
		6 診	松永 眞章 〈内分泌〉	—	廣瀬 貴久 〈フリー〉	松永 眞章 〈内分泌〉	青山 大輔 〈呼吸器〉	
		7 診 フリー	鈴木 智理 (1・3・5週) 小林 茂樹 (2・4週)	福井 洋一	福井 洋一	牧 和歌子 (1・3・5週) 小林 茂樹 (2・4週)	小林 裕明 (1・3・5週) 草田 典子 (2・4週)	
		8 診 フリー	神田 信之	松山 恭士 (1・3・5週) 松永 眞章 (2・4週)	吉田 真理 〈神経〉	河辺 智久 (1・3・5週) 坂田 豊博 (2・4週)	福井 洋一	
		特 診	—	奥山 牧夫 〈内分泌〉	奥山 牧夫 〈内分泌〉	—	—	
	午後	予約診	岡村 拓哉 〈呼吸器〉	横畠 絵美〈血液〉 (1・3・5週) 金光 奈緒子〈血液〉 (2・4週) 〈甲状腺外来〉	草田 典子 〈内分泌〉	廣瀬 貴久 〈老年内科〉		
02 小児科	午前	1 診 2 診	種田 陽一 —	種田 陽一 —	種田 陽一 成瀬 宏 (1・2・4・5週)	種田 陽一 —	種田 陽一 —	
	午後	予約診	種田 陽一	種田 陽一	種田 陽一	種田 陽一	種田 陽一	
03 外科	午前	1 診 2 診	久納 孝夫 安藤 徹	尾上 重巳 小出 紀正	加藤 健司 吉田 克嗣	久納 孝夫 吉田 克嗣	加藤 健司 尾上 重巳	
	午後		—	久納 孝夫 〈乳腺外来〉	山口 晃弘	尾上 重巳 〈乳腺外来〉	加藤 健司	
04 整形外科	午前		夏目唯弘	荒井 健介	寺部 健哉	佐々 誠	飛田 哲朗	
	午後		—	—	—	—	—	
09 脳神経外科	午前		原 政人	—	—	山田 博是	前澤 聡	
08 皮膚科	午前	1 診 2 診	正木 貞男 武市 拓也	正木 貞男 武市 拓也	正木 貞男 武市 拓也	正木 貞男 武市 拓也	正木 貞男 武市 拓也	
	午後	予約診	武市 拓也	—	正木 貞男	—	秋山 真志 (第1金)	
11 泌尿器科	午前		傍島 健	加藤 英津子	傍島 健	加藤 英津子	傍島 健	
	午後	予約診	傍島 健	—	傍島 健	—	—	
05 産婦人科	午前		(非常勤)	廣瀬 省吾	廣瀬 省吾	廣瀬 省吾	廣瀬 省吾	
	午後		—	—	—	—	—	
07 眼科	午前	1 診 2 診	山下 啓介 高桑 英夫	山下 啓介 伊島 亮	山下 啓介 高桑 英夫	山下 啓介 高桑 英夫	山下 啓介 —	
	午後	予約診	〈予約学生診〉	—	〈いびき外来〉 (1・3週) 〈補聴器外来〉 (2・4週)	—	—	
06 耳鼻咽喉科	午前	初診・リ-診 予約診	岩田 知之 八木 英仁	西尾 直樹 岩田 知之	岩田 知之 八木 英仁	下野 真理子 八木 英仁	八木 英仁 岩田 知之	
	午後	予約診	〈予約学生診〉	—	〈いびき外来〉 (1・3週) 〈補聴器外来〉 (2・4週)	—	—	
10 歯科口腔外科	午前	初 診 再 診	佐野 大輔 日下 雅裕	日下 雅裕 佐野 大輔	石橋 謙一郎 佐野 大輔	石橋 謙一郎 日下 雅裕	佐野 大輔 石橋 謙一郎	

※各診療科のご案内や外来のご案内については、病院のホームページをご覧ください。(URL <http://www.city.inazawa.aichi.jp/hospital>)



稲沢市民病院ニュース 第29号

発行元 稲沢市民病院 〒492-8510

発行日 平成25年1月10日

稲沢市御供所町1-1

※ ご意見をお待ちしています

電話

0587(32)2111

ファックス

0587(32)2151

電子メール

hospital@city.inazawa.aichi.jp

(発行部数 500部)